

国際ロータリー第2580地区 TOKYO HIGASHI-EDOGAWA ROTARY CLUB

ロータリーに輝きを

Light Up Rotary

RI会長 ゲイリーC. K. ホアン



Rotary



Enjoy all of the Rotary

クラブ会長 小野 勇二



玉丘古墳 平成27年に奈良時代の地誌「播磨国風土記」が編纂されてから1300年を向かえます。加西の地は、風土記の賀毛群条(かもくんじょう)の中で記述され、根子女伝承の舞台である玉丘古墳やその他ゆかりの地が多数登場します。

◆例会日◆ 毎週火曜日 12:30~13:30
◆創立◆ 1969年9月18日(日本で951番目)

◆例会場◆ タワーホール船堀 〒134-0091 江戸川区船堀4-1-1 TEL 03(5676)5511

本日の卓話

(紹介者 鹿野君)

「※演題は当日のお楽しみに！」

落語家

三遊亭 歌太郎 氏

次回の卓話

第3回ガバナー補佐訪問

「ガバナー補佐を体験させていただき
感じたこと…」東分区分ガバナー補佐・東京江東RC
伊藤 三千男 氏

《 3月17日例会報告 》

点 鐘

ロータリーソング「それでこそロータリー」

◎ゲスト 1名

高橋輝行氏(ゲストスピーカー)

◎ビジター 1名

横山巖氏(東京江戸川RC)

以上2名

出席報告

会員数	出席	出席率	前々回訂正率
37名	26名	81.25%	100%

会 長 報 告

○3月12日(木)上野精養軒にて行われました、東京江北RC55周年記念式典出席報告。

○一昨日の会長杯ゴルフお疲れ様でした。次回は参加者が少ないために予算配分が少なくなります。

幹 事 報 告

○3月18日(水)PM2:00~ハイアットリージェンシー東京にて、2015-16年度PETS(クラブ会長研修セミナー)開催。

○3月22日(日)AM10:00~国立オリンピック記念青少年総合センター国際会議場にて、第7回国際ロータリー全国RYLA研究会開催。岡村幹事出席。

○3月23日(月)PM3:00~ホテルメトロポリタンにて、地区合同(職業奉仕・社会奉仕)セミナー開催。当クラブからは6名参加予定です。

————— 例会臨時変更のお知らせ —————

3月27日(木)

・東京ベイRC → 夜間例会

3月26日(木)

・東京向島RC → 夜間例会(クラブ協議会)

3月31日(火)

・東京江東RC → 夜間例会

・東京足立RC → 移動例会(観桜家族交流会)

・東京臨海東RC → 特別休会

・東京葛飾中央RC

→ 移動例会(4/4(土)観桜家族会)

委 員 会 報 告

<職業奉仕委員会>

・4月9日(木)職場見学会へのお誘い。

・3月23日(月)地区合同セミナーへの参加の件。

《 卓 話 》

3月17日の卓話は、KANDO株式会社代表取締役社長、高橋輝行氏の「晴れの日『透明な傘』を売る」でした。

会長 ◆ 小野 勇二
副会長 ◆ 荻原 正俊
幹事 ◆ 岡村 利之会報・雑誌委員会 ◆ 森本 弘・城戸 国雄・田中保夫・鹿倉 勇
事務局 ◆ 〒133-0056 江戸川区南小岩6-31-8 福島ビル2F AのB室
TEL 03(5612)1767 FAX 03(5612)1774
http://e-edogawa-rc.com



ニコニコBOX

本日入金…¥ 32,000
 今期累計…¥ 505,500
 基金合計…¥ 8,912,626

横山氏(東京江戸川)…お久しぶりです。

ニコニコ情報

- ① 「晴れの日に『透明な傘』を売る」
 KANDO株式会社 代表取締役社長
 高橋輝行様 ご指導よろしくお願ひします。

阿部君、須賀君、森本君、平田君、岡村君、田中君…①

三浦君…去る3月3日の愛国高等学校の卒業式に、
 会長・インターアクト委員長の御出席を賜
 り有難うございました。

石橋君…本日、会報に記事を掲載させていただきました。

小佐田君…ご紹介いたします。講師の高橋先生のお
 話しをお聞きください。お役に立つと思ひ
 ます。

嶋村君…9年目となる鴨川星ヶ畑棚田での米作りを
 スタートしました。今年は田起し、田作り
 から始めました。

城戸君…第2回会長杯ゴルフ参加の皆様、晴天に恵
 まれ成績も良くご苦労様でした。今度は5
 月27日です。 計12名

【 エイズを題材とするドキュメンタリーで ロータリーがテリーアワードを受賞 】

ロータリーの放送メディア部が制作したドキュ
 メンタリー短編映画「Rotary Family Health Days」
 が、2015年テリーアワード(Telly Awards)の2つ
 の賞を受賞しました。テリーアワードは優れた映像
 作品に贈られる栄誉ある賞であり、ロータリーのこ
 の作品は、オンラインビデオ・ドキュメンタリー部
 門で最高のシルバー賞、オンラインビデオ・ブラン
 ドコンテンツ・エンターテイメント部門でブロンズ
 賞に輝きました。南アフリカの国営テレビ局である
 南アフリカ放送協会をはじめ、アフリカ各地のテレ
 ビ局がこの映画を放映しました。

「勇気が出るようなニュースや、社会のために
 がんばっている人たちの姿を伝えることで、外部
 の人たちにロータリーの活動を紹介したかった」
 と、プロデューサーであるアンドリュー・チャド
 ジンスキーは話します。

このドキュメンタリーでは、アフリカの地域社
 会が抱えるHIV/エイズの問題に焦点を当てなが
 ら、米国と南アフリカの2人の女性の姿を追っ
 ています。エイズで娘夫婦を亡くした南アフリカ
 のメ・マリアさんは、2人の孫と一緒に暮らして
 います。孫の世話をしながら懸命に生きる彼女の姿
 は、観る人に感動と勇気を与えます。

一方、米国アトランタのロータリー会員、マリ
 オン・バンチさんは、エイズで息子を亡くしたこ
 とをきっかけに、全世界でのエイズ予防活動を始
 めました。「ロータリー家族健康デー(Rotary
 Family Health Days)」の支援もその一つです。

「息子を亡くしたことで、ビジネスウーマンと
 しての生活から、エイズ予防と人権のために闘う
 人生へと変わった」と語るバンチさんは、昨年
 10月、ロータリーの2014年「ウーマン・オブ・
 アクション」の1人としてホワイトハウスで表彰
 されました。ダンウッド・ロータリークラブに
 所属するバンチさんは、自ら設立したグループ、

「Rotarians for Family Health and AIDS
 Prevention(家族の健康とエイズ予防のためのロ
 ータリアン)」の代表責任者を務めています。こ
 のグループは、保健プロジェクトに力を入れている
 ロータリークラブの支援も行っています。

今年で5年目を迎える「ロータリー家族健康デ
 ー」は、アフリカのロータリークラブの後援の下、
 ガーナ、ナイジェリア、南アフリカ、ウガンダな
 ど、医療不足の問題を抱えている国々で、HIV/エ
 イズ検査やほかの病気の予防を目的とした医療を
 無料で提供しています。きっかけは、2010年、ウ
 ガンダのロータリー会員であるスティーブン・ム
 ワンジさんが、さまざまな町で総合的な医療イベ
 ントをロータリーが実施するというアイデアを持
 ちかけたことでした。

「HIV/エイズに感染した人のいる家族には、大
 きな負担がのしかかります。特に、エイズ末期の
 息子や娘がいて孫の世話をしなければならない高
 齢者や、エイズで親を亡くした孤児たちにとって、
 その負担は計り知れません」とバンチさん。「こ
 れは、全世界を脅かす病気と闘うために団結する
 人びとのストーリーなのです」

ロータリーは2012年にも、ドキュメンタリー
 「世界でよいことをしよう：地元経済の発展」で
 テリーアワードのシルバー賞を受賞しています。

(R I ホームページより抜粋)